

テクノ愛 2022 の応募の手順

1. アイデアのイメージは次のとおりです。
「生活アイデア」：身近な生活に役立つ新たな発見、今までにある技術の応用などを指します。
「研究事業化」：個人又はグループで行った研究内容を生活社会に応用（還元）できるように工夫するアイデアのことを指します。
ハイテク（高度な技術）にこだわる必要はありません。「こうすれば便利になる、役に立つ」といったアイデアも歓迎します。
2. その内容がまだ発表されていない（と思われる）ものであれば、ホームページから応募用紙をダウンロードし、記入してください。
(1) パソコン印字又は黒のボールペンでA4版の応募用紙1枚にまとめてください。
(2) 内容によっては、応募用紙に絵や写真を入れるとわかりやすくなるかもしれません。
3. 電子メール又は郵送のいずれかの方法でお申し込みください。
4. 書類審査を通過したアイデアは最終審査（11月23日）に進むことができます。
5. 最終審査には、高校の部、大学の部それぞれ9組が選ばれます。コンテスト（プレゼンテーションと審査）でグランプリ、準グランプリ等を選考し、表彰します。

応募先：

(郵送) 〒606-8305

京都市左京区吉田河原町14
公益財団法人京都技術科学センター
テクノ愛実行委員会事務局

(電話) 075-771-6117 (FAX) 075-771-6110

(e-mail) info@khc.or.jp

[応募用紙はホームページからダウンロードできます。]

<http://www.khc.or.jp/ology/>

応募のアドバイス

1. 応募用紙はA4版1枚なので、下図の例を参考に、できる限りわかりやすく簡潔に書くようにしましょう。
2. 文章で説明しにくい内容については、絵や作ってみた現物（試作）の写真を入れると、より訴えることができます。
3. 審査では、**ユニーク度**（新規性、独創性、着眼点の良さなど）、**成熟度**（よく考察されている、アイデアの破綻はないなど）、**実用性**（実際に役立つ、応用の幅があるなど）、**アピール度**（説得性がある、インパクトがあるなど）が評価されますので、これらを十分意識してアイデアを書いてください。
4. アイデアには、実験データや試作品などがあると、評価が高くなる傾向があります。

テクノ愛 2022 応募用紙	
タイトル	
アイデア内容の説明を わかりやすく！	
新規性や独創性の説明	
実用性の説明	
社会にどう 役立つか	絵

